

日本航空のCA(客室乗務員)が観光案内業務を開始しました!

6月22日、日本航空客室乗務員(JALふるさと応援隊)による、出雲市での観光タクシーのガイドや観光案内所での案内業務がスタートしました。

初日は、出雲大社前の神門通りおもてなしステーションで案内業務に就き、各店舗へのあいさつ回りを行いました。業務にあたった石橋香奈子さんは、「お客さまに楽しんでもらえるよう、心に寄り添ったガイドをしたい。」と意気込みを語りました。



また、6月30日には、出雲周遊観光タクシー「うさぎ号」ガイドとしての業務もスタートしています。

この事業は、JALの「ふるさと応援隊」を活用したもので、20人の客室乗務員が「うさぎ号」のガイドや出雲大社前と日御碕の両観光案内所での案内業務にあたります。



地域新電力事業に関する連携協定を締結しました。

市は、JFEエンジニアリング(株)、(株)エネルギー・ソリューション・アンド・サービス、(株)山陰合同銀行とともに、7月2日、「出雲市地域新電力事業に関する連携協定」を締結しました。

飯塚市長は「地域新電力事業の開始、地域新電力会社の設立は、脱炭素社会の実現という目標に向けた、大きな一歩となる」と述べ、「脱炭素のまち出雲」実現に向け、地域新電力事業について、今後の連携を確認しました。

また、7月19日には、4者共同出資により、地域の再生可能エネルギーの発電と消費の「縁結び役」となる地域新電力会社「いづも縁結び電力株式会社」を設立しました。

今後、11月から、市内公共施設への電力供給を開始する予定で、環境負荷低減やコスト削減につなげていきます。



出雲商業高校3年生の有志が災害ボランティア活動に参加しました。



7月16日、出雲商業高校の3年生23名が、大雨により被災された口宇賀町地内のお宅の災害ボランティア活動に参加されました。

当日は、炎天下のなか約1時間、敷地内に堆積した土砂の泥だし作業が行われ、生徒の皆さんは被災された方の力になろうと、一生懸命に作業に取り組みました。

参加した生徒の1人は、「実際行ってみると、暑くて大変だったけど、被災された方はもっと大変で、お役に立てて良かった。」と話すなど、被災者の気持ちに寄り添う感想を述べていました。



【毎月20日発行】 2021年9月号 No.270
発行日：令和3年(2021)8月20日(金)
発行：出雲市 編集：広報課
☎(0853)21-8578 FAX(0853)21-6509

本庁 / 〒693-8530 出雲市今市町70番地 Tel.21-2211
https://www.city.izumo.shimane.jp
https://facebook.com/izumo.city
https://twitter.com/izumo_city

各行政センター代表電話番号 / 平田：Tel.63-3111 佐田：Tel.84-0111
多伎：Tel.86-3111 湖陵：Tel.43-1212
大社：Tel.53-4444 斐川：Tel.73-9000



前月比
人口：174,812人 (-11)
男性：85,000人 (-11)
女性：89,812人 (±0)
世帯数：68,379世帯 (+34)

[令和3年7月31日現在]

9月の市税・保険料の納期限

国民健康保険料(第3期)及び
後期高齢者医療保険料(第3期)の納期限は

9月30日(木)です。

**口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。
安心・安全・便利な口座振替をぜひご利用ください。**